分野別計画（６テーマ１２分野ごとのビジョンとプログラム）

2 基本計画の施策展開図

①～⑥：6 テーマ、◆A～L：12 分野、　（　）：49 ビジョンのキーワード、　［　］：施策の方向性

① 水

◆A. 川や池の水と水辺

- 水質
- 排水
- 水辺
- 水の生態系
- 美化

→
- A-1 川や池の水をきれいにする
- A-2 川や池の水量・流れ・生き物を豊かにする
- A-3 川や池を楽しみ守る場と意識を育む
- A-4 川や池にごみがないようにする

◆B. 水の風景・水資源

- 水風景 → B-1 身近な水風景を守り育む
- 雨水・湧水 → B-2 貴重な水資源を大切にする

② 緑

◆C. 里山と息づく動植物

- 東部丘陵
- 里山・生態系
- 自然体験拠点

→
- C-1 天白川源流の地「東部丘陵」を守り育てる
- C-2 里山を自然豊かな場としてできる限り残す
- C-3 大切にしたい動植物を守り育む
- C-4 里山や動植物を楽しみ守る場と意識を育む

◆D. 農のある暮らし

- 農地・農業
- 収穫物
- 農業活性化拠点

→
- D-1 農地・農業を守り育てる
- D-2 環境や食の安全に配慮した農業を進める
- D-3 市民の農のある暮らしとその魅力を広める

◆E. 緑のネットワーク

- 道沿いの緑
- 川沿いの緑
- 緑化

→
- E-1 「線」で結ぶ公共用地の緑化を進める
- E-2 家庭、事業所などの「点」の緑化を進める
- E-3 緑あふれる暮らしとその魅力を広める

③ まち

◆F. 生活環境

- 車
- 空気・風
- 夜空
- 暮らし

→
- F-1 空気をきれいにする
- F-2 気持ち良い風を生み出す環境を育む
- F-3 照明による環境への影響（光害）を減らす
- F-4 身近な生活環境を守る対策と意識を育む

◆G. まちなみ・まちかど

- 広場
- 商業地
- 景観
- 文化的活動空間

→
- G-1 市民が憩え、楽しめる場をつくる
- G-2 商業空間の再生と創造を進める
- G-3 親しみと安らぎのあるまちの景観を育む

◆H. みちと足

- 道 → H-1 歩道・車道を適正に整備する
- 歩行空間 → H-2 誰もが快適に感じる歩道をつくり育む
- 公共交通 → H-3 人や環境にやさしい公的な足を確保する

④ ライフスタイル

◆I. 暮らし全般・エネルギー

- 暮らし全般
- 生き方
- エネルギー
- 交通手段
- フロン
- 事業活動

→
- I-1 暮らし全般を問い直す
- I-2 省エネルギー・新エネルギーを広める
- I-3 地球にやさしい移動手段を広める
- I-4 オゾン層保護と地球温暖化対策を進める
- I-5 継続的・総合的な環境配慮を進める

◆J. 生活と廃棄物

- 購買 → J-1 環境にやさしい買い物を広める
- 消費
- リサイクル

→
- J-2 物を大切に使う暮らしを広める
- J-3 地球資源を活かすリサイクルを進める

- ごみ処理
- 不法投棄

→
- J-4 ごみは適正に処理されるようにする

⑤ コミュニティ

◆K. コミュニティ

- 世代間交流
- 公共場所管理
- 相互扶助
- ヒト・モノ・カネ
- まちへの関心
- 事業者の参加

→
- K-1 環境まちづくりへの参加をすすめる（意識啓発）
- K-2 環境まちづくりへの参加を進める人と組織を育む　（人づくり）
- K-3 環境まちづくりをすすめる仕組みをつくる（仕組みづくり）
- K-4 環境まちづくりへの多様な組織の参加、共働を促す　（連携強化）

⑥ 遊びと学び

◆L. 遊びと学び

- 自然とのふれあい
- 地球への意識
- 環境共育
- 環境情報
- 様々な世代の参加

→
- L-1 環境共育（ESD）の推進
- L-2 地域や学校などで共に学ぶ場と意識を育む
- L-3 環境情報の推進
- L-4 様々な世代の参加推進